

# 宮崎大学 卒後臨床研修センター通信

Vol.4  
2010年8月

発行：卒後臨床研修センター



## 初期医師臨床研修説明会 in みやざき

本学医学部学生を対象に「初期医師臨床研修説明会 in みやざき」が6月19日（土）宮崎大学医学部附属病院、新外来診療棟で開催され、6つの基幹型病院、14の協力型病院・協力施設が参加しました。

参加された本学医学部学生の皆さん、お疲れ様でした。

説明会では、県医師会長と宮崎県からの挨拶に引き続き、卒後臨床研修副センター長の小松先生から今年度マッチングについてのスケジュールやポイントについて解説が行われた後、各基幹型病院から個々のプログラム説明があり、その後、各ブースでの個別説明がありました。

例年行われている説明会ではありますが、本院を会場に行ったのは今回初めての試みでした。同会場で行われた懇談会では、研修医も加わり、とても和やかな雰囲気の中、意見交換がなされ親睦が深まり、説明会が終了しました。



	自主デザイン研修プログラム	小児科研修重点プログラム	産婦人科/周産期研修重点プログラム
募集定員	50名	2名	2名
1年目	内科：6月／救急：3月／外科（系）：2月／精神科：1月		
2年目	地域医療：1月		
	小児科、産婦人科、麻酔科から1つ選択：2月／自由選択9月	小児科単独：8月／自由選択3月	産婦人科/周産期：8月／自由選択3月



## 研修医の声

1年次  
研修医 長嶺 佳弘

私は他大学出身なので、最初は緊張しましたが、すぐに出身大学関係なく同期と打ち解けることができ、今では、よく食事に行ったりしています。また、研修医全員が自由に利用することのできる部屋があることや、研修医のための勉強会を開いて下さることなど、小松先生、有村先生を始め、卒後臨床研修センターの方々、私たちが研修しやすいよう全力でバックアップして下さいるので、心置きなく安心して初期研修に集中できています。この素晴らしい環境の中で、医師としての基礎を築ける初期臨床研修を頑張っていきたいです。

2年次  
研修医 楠本 三恵

研修医生活が始まり、1年と少しが経ちました。幸いなことに、私は本当によい同期に恵まれました。話を聞いてくれて、励ましてくれたり、しかってくれたり、こうしてやってこれたのは一緒に働いている同期のおかげです。また先生方が熱心に御指導して下さい、温かく見守ってくれているという安心感の中で働くことができています。本当に周りの環境に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも一日一日を楽しく頑張っていけたらと思います。





# 協力型臨床研修病院・研修協力施設 紹介③

## 協力型 宮崎生協病院

当院は宮崎県に於いて数少ない基幹型臨床研修病院です。問題解決型の診療スタイルを身につけるために初期研修の間は全身問診と全身診察を徹底的に行います。指導体制も9割の医師が指導医養成講習会を受講済みで、個々人の研修の進捗状況に合わせて研修が進められるように毎月研修医と指導医・コメディカルで到達度を評価し、質の高い研修指導を実践しています。アットホームな医療環境と職員全体で研修をささえます。



## 協力型 金丸脳神経外科病院

当院は宮崎市北部（平和台公園北側）に位置する脳神経外科の病院であり、病床数は、一般52床、療養48床、合計100床です。現在、宮崎県の4疾病6事業の「脳卒中」における急性期を担う中核病院と指定されており、脳卒中の急性期から回復期を中心とした医療提供を行っております。

最近では、「脳卒中予防センター」も開設し、企業健診やメタボ健診を通して宮崎市郡地域の脳卒中予防にも力を注いでおります。

指導を担当する各科（脳神経外科、整形外科）の責任者も宮大医局出身であり、研修医の皆さんにとって不安の多い「救急医療」を優しく丁寧に指導してくれます。

是非、脳神経外科漬けの貴重な体験をされてはいかがでしょうか？



## 協力型 吉田病院

当院は、入院307床（精神科一般病棟108床・精神科療養病棟154床・認知症治療病棟45床）の精神科病院で、「ゆったりとした心で過ごせる」ように患者様の心身の健康を守ります。"の理念の元、開かれた病院を目指しております。外来部門として、訪問看護と精神科デイケア・デイナイトケア、重度認知症デイケアを行い、関連施設として、精神障がい者生活訓練施設「はまぼう荘」を持っており、社会復帰活動にも力を入れています。

この臨床研修活動を通じ、精神科地域医療の重要性とその役割が学べることを目指しております。



## 協力型 愛泉会日南病院

当院は平成14年宮崎県南地区の重症心身障害児（者）医療を担う病院として開設されました。美しい日南海岸に隣接した自然豊かな環境の中で重症児（者）の方々が医療、療育の支援を受けながら生活しています。

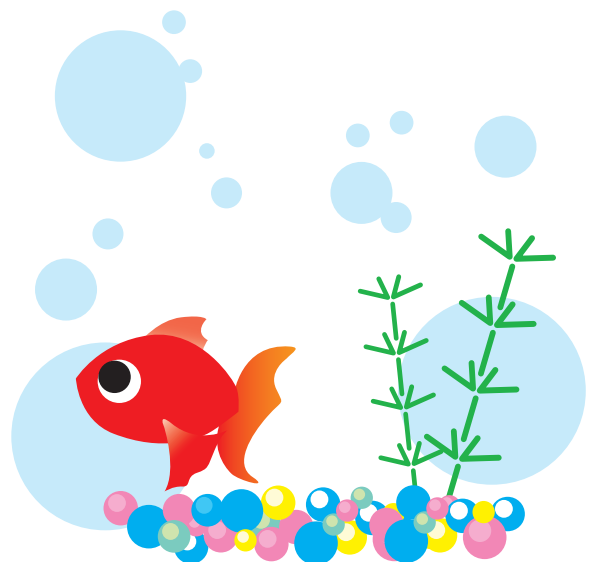
医師派遣は宮崎大学小児科、産婦人科で、小児科研修の場としては是非一度は経験して頂きたい病院です。また当院は「疾病制御研究所」を併設し、ウイルスを中心とした周産期における風疹、サイトメガロウイルス等の先天性感染症の検査法の開発と遺伝子診断、免疫学的診断など最先端の技術を有し国内外の施設と共同研究を行っています。施設見学も随時受付けております。



## 協力施設 宮崎医療センター病院

当院は、宮崎駅から車で約5分でアクセスできる宮崎市街の中心部に位置しています。消化器肝臓病センターでは肝臓消化器疾患に対する高度専門医療を提供しており、開設以来取り組んできた高齢者医療と併せ、より良質な医療提供体制整備をすすめております。

県内でも抜群の消化器疾患の症例数を誇り、短期間でたくさんの症例を経験でき、種々の先端医療や処置のスキルアップも可能です。非常に効率よく臨床経験をつむことのできる研修プランをご用意しています。





# 平成22年度卒後臨床研修教育カリキュラム

昨年に引き続き、平成22年度卒後臨床研修教育カリキュラムがスタートしました。今年度は「講義編」をはじめ前年度から始動している「実技編」、新しく組み込まれた「各科担当編」に分けて実施しています。

- 対象** 宮崎大学医学部附属病院及び協力型関連病院で研修を受ける1、2年次研修医  
(医学部学生や附属病院医師の参加も自由)
- 場所** 講義編:臨床講義棟105号室(宮崎大学医学部附属病院 管理棟1階)  
実技編:臨床技術トレーニングセンター(宮崎大学医学部 福利棟2階)  
各科担当編:卒後臨床研修センター(宮崎大学医学部附属病院 管理棟2階)
- 回数** 講義編:18回(オリエンテーションを含む)  
実技編:14回(オリエンテーションを含む)  
各科担当編:12回(必修科目のうち内科、救急部、精神科を除く)
- 日時** 講義編:毎月第2木曜日 18:00~19:00の1時間  
実技編:毎月第4木曜日 18:00~19:00の1時間  
各科担当編:毎月第1,3木曜日 18:40~19:10の30分間  
(各科担当編は7~12月の間のみ、薬品情報説明会後に開催)



## 講義編テーマ

- NSAIDs・睡眠薬・緩下薬の使い方
- 自分で輸液メニューを組むためのエッセンス  
心電図に強くなる!
- 胸部単純X線読影の基本  
これであなたも血液ガスが読める!
- 抗菌薬をセンス良く使いこなそう!
- インスリンの上手な使い方
- 医学文献検索法② ~SCOPUSの使い方
- 急場を凌ぐワザ ~循環作動薬の使い方
- 診断推論 ~名医の診断に近づくために

## 実技編テーマ

- 人工呼吸器の使い方
- シミュレータによる心音・呼吸音聴診実習
- 腹部エコー診断法
- 小児救急蘇生(PBLS/PALS)
- 中心静脈確保
- 緊急気道確保法

## 各科担当編テーマ

- 外科  
~心臓血管外科~
- 小児科
- 産婦人科
- 整形外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- 麻酔科
- 脳神経外科

## 学会報告

4月23日:  
日本呼吸器学会学術講演会

卒後臨床研修センター  
有村 保次

平成22年4月23~25日に開催されました第50回日本呼吸器学会学術講演会で、「医学生を対象にした聴診シミュレータを用いた呼吸音聴診実習の教育効果」について発表した。聴診シミュレータ"Mr.Lung"を用いた呼吸音聴診実習によって本学医学部5年生の実習前後の聴診技能が向上すること、また学習者である医学生の高いニーズもあり、シミュレータを用いた聴診教育が有効な方略であることを報告しました。

演題抄録は、卒後臨床研修センターHPにて閲覧できます。ぜひ、ご覧下さい。

7月30, 31日:  
第42回日本医学教育学会学術大会

卒後臨床研修センター  
小松 弘幸

平成22年7月30~31日に東京都で開催された第42回日本医学教育学会学術大会にて、「宮崎大学の研修医出身背景や研修修了後進路と医学部入試制度との関連」と「卒前臨床実習における心臓病患者シミュレータを用いた診察実習」の2演題を発表しました。

## 専門医養成プログラム連絡会

平成22年4月より、規程の整備を行い「専門医養成プログラム連絡会」が正式に発足し、初期臨床研修から専門医養成に至るまで一貫した教育環境の整備の一端を担う重要な組織となりました。今後、大学病院としての、医学部卒後3年目以降の医師の獲得、養成の基本的方針について審議していくこととなります。本年度は、中九州三大学病院合同の10の連携プログラム、宮崎大学単独として昨年同様18プログラムを準備致しています。

### 卒後3年目 本院での専門研修開始者数

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
本院研修修了者	30	16	18	19	30
他研修施設修了者	8	4	6	8	8
合計	38	20	24	27	38



# 行事案内

8月14日(土)	初期医師臨床研修/修了後専門研修説明会 inみやざき(宮崎観光ホテル)
16日(月)	第1回医師臨床研修マッチング面接
19日(木)	第2回歯科医師臨床研修マッチング面接
21日(土)	中九州三大学病院合同GP「呼吸器内科合同カンファレンス」(大分)
6,16,24,25,30,31日	2年次面談
9月4日(土)	中九州三大学病院合同GP「放射線科IVR手技実習」(神奈川)
6日(月)	第2回医師臨床研修マッチング面接
8日(水)	第7回MYAZAKI臨床研修医セミナー(ホテルスカイタワー)
11日(土)	医局合同説明会
17日(金)	第7回医師臨床研修協議会(名古屋市)
30日(木)	第3回歯科医師臨床研修マッチング面接
10月7日(木)	第4回歯科医師臨床研修マッチング面接
28日(木)	医師臨床研修マッチング決定
11月2日(火)	歯科医師臨床研修マッチング決定
下旬	マッチ者・1年次・2年次へのローテート並びに修了説明会
12月4日(土)	中九州三大学病院合同GP「循環器内科合同セミナー」(長崎)
18日(土)~19日(日)	指導医養成のためのワークショップ(宮崎市)
12月上旬	1年次面談

## 医局合同説明会

日時: 9月11日(土)19:00~  
場所: ほっこり

## 先生紹介



**石田 康行先生** 卒後臨床研修センター教育担当助教

整形外科の石田康行です。健康の行き過ぎと書きます。学生時代は野球部で6年間フルで活動していました。大学祭にも携わりよくいるお祭り部隊でした。熱い気持ちはあの頃と変わりなく、今は肩、肘関節鏡を中心に宮崎でも東京、大阪に負けない医療をモットーに精進しています。話を聞くことぐらいしかできませんがいつでも声をかけてください。宜しくお願いします。



**京樂 格先生** 卒後臨床研修センター教育担当助教

こんにちは。卒後臨床研修センターの京樂格と申します。普段は第三内科で神経内科を担当させていただいております。私のストレス解消法は夜中に病棟に現われて回診することです。意識レベルの悪い患者様や、不隠、見当識障害の持続する患者様が多いためもありますが、、かえってストレスは溜まる気がしますが結構よいのですよ。  
さて、私が担当している神経内科領域は急患も多く、その日にしなければならぬことも沢山あり人も少ないこともあり主治医をしていただいている研修医の先生方には大変御世話になっております。うちのグループの特徴は中心静脈ルート確保、抗生剤の選択、挿管を含めて手技的なことはすべて主治医の先生を主体に行っていただき我々はサポートするという立場を貫いております。それだけに大変かもしれませんが、勉強にはなると思っています。今後ともよろしくお願ひします。

## 編集後記

平成21年8月より発行している卒後臨床研修センター通信も、早いもので、4回目を迎えることができました。御協力頂いている方々のバックアップのもと、1年間継続して皆さまのお手元にお届けする事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。  
今後も、卒後臨床研修センター通信から情報発信できるよう新たな試みを加えながら作成していきたいと思ひます。御要望、御意見、御感想などあればぜひお寄せください。㊦

## 問 い 合 わ せ 先

宮崎大学医学部総務課 卒後臨床研修係 内線: 2385/2386

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200  
TEL 0985-85-1864 FAX 0985-85-3101  
E-mail: sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp